

令和6年度 前田工学賞募集要項

公益財団法人 前田記念工学振興財団

■ 前田工学賞

目的

わが国における基礎研究の振興並びに若手研究者の育成を目的とし、学問的にも、社会的にも、また有用性の点からも優れた博士論文を選考し表彰します。

応募資格

過去3年(令和2年度～4年度、即ち2020年4月1日～2023年3月31日迄の間)に、わが国の大学院において博士の学位を取得した論文で当財団に初めて応募するものに限ります。

表彰者数 土木、建築、i-construction分野 各1名

賞の内容 賞状及び賞金200万円/1名

■ 山田一宇賞

目的

わが国における基礎研究の振興並びに若手研究者の育成を目的とし、新規性・独創性に富み、将来有用性が期待できる博士論文を選考し表彰します。

応募資格 前田工学賞と同じ

表彰者数 土木、建築、i-construction分野 各々2名程度

賞の内容 賞状及び賞金100万円/1名

新分野「i-construction分野」の技術範囲について(令和3年度より)

社会インフラや建築物の計画、設計、施工、保守管理、運用に至る全てのライフサイクルを対象とした、建設業の高度化・高信頼化、及び国土・地域・都市・建築にかかるイノベーションに寄与する情報通信技術を活用した建設技術を対象範囲とします。

具体的技術の例

- ① 計画：プロジェクト計画、プロジェクトシミュレーション、等
 - ② 設計：計画ツール、VR・AR・MR・SR、BIM/CIM、等
 - ③ 施工：施工計画・管理、センシング・モニタリング、自動化・ロボット化・機械化、パワーアシスト、UAV、CPS、5G、等
 - ④ 保守・運用：プロジェクト情報管理、施設維持運用管理、FM、等
 - ⑤ インフラ・建築DX：スマートシティ、Society5.0、スマートエネルギー・マネジメント、等
-

応募の手続き 前田工学賞及び山田一宇賞とも同一の応募用紙・応募方法によります。

各賞への応募 申請者は前田工学賞候補としてエントリーし、選考委員会において論文を総合的に審査し、前田工学賞と山田一宇賞とを選考します。

申請書（所定用紙）

- ① 当財団所定用紙(Word)をホームページの前田工学賞サイト (<https://www.maedakksz.or.jp/prize/>)よりダウンロードをしてください。
- ② 所定用紙（Word ファイル）への入力が完了したら、PDF を作成し、後述の電子申請システムより両方をアップロードしてください。PDF にはパスワードやセキュリティ設定を行わないでください。また、ファイルの容量は 5MB 以内でお願いします。
※ファイル名作成ルール：ファイル名は「工学賞申請書_氏名.pdf」で作成してください。
例 1) 工学賞申請書_前田花子.pdf 例 2) 工学賞申請書_山田一郎.pdf

その他提出書類（事前のご用意をお願いします。*：必須項目）

- A) *博士論文（本論文）（主に二次審査にて評価します。アップロード出来るファイルサイズは 100MB 迄です。それ以上の場合は、ファイルサイズを縮小してください。
ファイル名は、「A_博士論文_氏名.pdf」としてください）
- B) *学位審査時に提出した学位論文の内容要旨（ファイル名「B_内容要旨_氏名.pdf」）
- C) 審査要旨（大学・主査から入手し、可能な限り提出ください。「C_審査要旨_氏名.pdf」）
- D) *研究業績（A4 用紙 1 枚～数枚程度で、簡潔に列記ください。投稿した論文の本文コピーは送付不要です。「D_研究業績_氏名.pdf」）
- E) *学位記（A4 版に縮小した写し。「E_学位記_氏名.pdf」）
- F) その他参考となる資料（最低限にしてください。「F_その他資料_氏名.pdf」）
- G) *申請書（所定用紙）の Word ファイル「G_工学賞申請書_氏名.docx」

申請書・提出書類の他、以下の情報を電子申請システム（Graain）の申請画面にて入力願います。

- ・researchmap 会員 ID、または他の研究者 ID
- ・備考（事務局連絡欄）

応募方法

一次審査：申請は、ホームページの前田工学賞サイトから電子申請システム（Graain）で提出ください。所定用紙の PDF を正とし、作成された際の Word ファイルの提出もお願いします。
詳しくは、「操作マニュアル・12 ページ」及び電子申請システム（Graain）の WEB 画面説明文を参照ください。

*不備のある書類は審査の対象としないことがあります。

*一次審査においては、所定用紙(PDF)及び提出書類 B～F を元に審査を行います。博士論文（本論文）は、それらの内容について確認等が必要になった際に参考にします。

二次審査：一次審査の合格者は、令和 5 年 12 月末迄に決定し、通知します。二次審査においては、博士論文（本論文）を元に審査を行います。本論文の内容によっては、製本したものを持提起頂くこともありますので、予めご承知おきください。（製本論文は審査後返還）

応募期間 令和 5 年 8 月 21 日(月)～同年 10 月 6 日(金) 12:00 到着分（システム登録完了）まで

選考及び決定 下記の委員によって構成される選考委員会において審査し、理事会で決定します。
尚、前田工学賞と山田一宇賞の同一人同時受賞は出来ません。
採否は令和 6 年 3 月末日までに、各応募者に通知します。

(五十音順)

委員	石橋 忠良	東日本旅客鉄道(株)構造技術センター顧問
委員	加藤 信介	東京大学名誉教授
委員	壁谷澤寿海	東京大学名誉教授
委員	神田 順	東京大学名誉教授
委員	橋高 義典	東京都立大学教授
委員	小泉 淳	早稲田大学名誉教授
委員	陣内 秀信	法政大学名誉教授
委員	玉井 信行	東京大学名誉教授
委員	登坂 宣好	(株)Material speaks T-Lab 代表
委員	長瀧 重義	東京工業大学名誉教授
委員	難波 和彦	一級建築士事務所(株)難波和彦・界工作舎代表
委員	花木 啓祐	東洋大学情報連携学部教授
委員	前川 宏一	東京大学名誉教授、横浜国立大学客員教授
委員	野城 智也	高知工科大学システム工学群教授
委員	矢吹 信喜	大阪大学大学院工学研究科教授

当財団の住所・Eメールアドレス・ホームページ等

住所 〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目3-1 一口坂中央ビル

公益財団法人 前田記念工学振興財団 事務局

電話 03-3222-6481 E-mail kinen.zaidan@jcity.maeda.co.jp

U R L <https://www.maedakksz.or.jp>

以上